

# 新婦人しんぶん

**新日本婦人の会目的**

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうたてます。

## 今週の紙面

2面 女性ニュース/国会ス  
ポット 3面 読者のページ  
/まんが/パズル 4面 性  
差の日本史展/女性とメディア  
/ホットライン 6面 汚染  
水海洋放出/母の歴史 7面  
新婦人/中央常任委員会声明  
/いっしょにあそぼ!

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです



# 大国支配の時代は終わった



## 被爆者のよろこびの声

亡き一人ひとりの姿が  
行く先に光が見えた

長崎原爆被災者協議会副会長  
横山照子さん

勇気を持って自らの被爆体験を国内外で語り、「核兵器のない世界を見たい」「世界中のどこにも再び被爆者をつくってはならない」と訴えながら、亡くなっていた一人ひとりの姿が浮かんできました。被爆者の75年の願いと活



動が実を結び、一歩前へ進みました。4歳で被爆した私は今年で79歳、私たち被爆者には残された時間はそう長くありません。

生きていてよかった  
仲間の支えがあったから

広島県原爆被災者団体協議会理事  
矢野美耶古さん

地図で探すのにも苦労する小国ホンジュラスが、大國の圧力に抗して批准したこと、感激しています。広島に原爆が投下されたとき私は14歳で、体調を崩し「生きていてよかった」と言われましたが、今、私も同じ喜びを感じています。「ふたたび被爆者をつくる先生と生徒500人は全滅しました。被爆から11年後の第2回原水爆禁止世界大会で長崎の被爆者、渡辺千恵子さんが母親を抱かた壇上から「生きていてよかった」と言われましたが、今、私も同じ喜びを感じています。



るな「ヒロシマ・ナガサキを繰り返すな」と、被爆写真セットを持って体験を語り歩き、核兵器廃絶を訴えてきました。

止運動に参加し、来る日も来る日も署名を集めてきた新婦人。「祝 核兵器禁止条約発効」「日本政府は条約参加を」と、街頭に繰り出しています。被爆75年の節目の年、「核兵器のない世界」への新たなメッセージが始まりました。

# 条約に参加する政府を



© UN Photo by Eskinder Debebe

## 被爆者、核実験被害者と運動の成果

アントニオ・グテレス 国連事務総長

条約を批准した各国政府を讃えるとともに、条約の交渉と批准の促進に大きな役割を果たした市民社会の活動に敬意を表します。条約発効は、この条約をつよく求めた多くの核爆発や核実験の被害者に捧げられるものです。

核兵器禁止条約の発効は、核兵器の使用がもたらす破滅的な人道上の結末に注意の目を向けさせてきた、世界中の運動の成果です。国連が最優先の軍縮課題と位置づけている核兵器の完全廃絶への意義ある誓約です。条約によって私に課せられた職務を果たすことを心待ちにしています。

# 祝 核兵器禁止条約発効に

- 1945年 米国が8月6日広島、9日長崎に原爆投下
- 1946年 国連決議1号「原子兵器の廃絶」
- 1954年 ピキニ環礁で米水爆実験  
平塚らいてうらが全世界の婦人に原水爆禁止の訴え
- 1955年 第1回日本母親大会  
第1回原水爆禁止世界大会  
原水爆禁止日本協議会結成
- 1956年 日本原水爆被害者団体協議会結成
- 1958年 国民平和行進はじまる
- 1962年 新日本婦人の会創立  
「五つの目的」の最初に「核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします」



白血病でなくなった息子の思い出を海外の女性に語る被爆者の名越操さん(左)。新婦人広島県本部は被爆体験集『木の葉のように焼かれて』を1964年からこれまでに54集発行。名越さんの手記がタイトルに。英語版も作成

- 1970年 核不拡散条約(NPT)発効
- 1978年 国連軍縮特別総会(82年、86年)



1978年の国連軍縮特別総会に被爆者・渡辺千恵子さん(左)を送ろうとカンパを訴える長崎の会員

1985年 「ヒロシマ・ナガサキからのアピール」署名スタート(～2000年)



アピール署名達成めざす「平和の波」で女性の共同行動(1988年)

## 被爆者とともに運動つづけた日本女性と新婦人

1995年 被爆50年

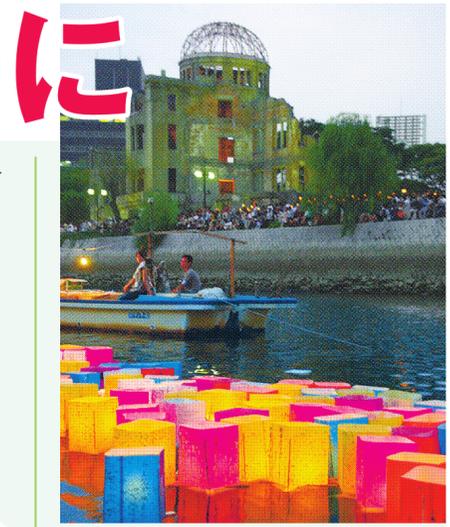


新婦人平和タペストリーコンクール。入選作品はポストカードに

- 2000年 国連に国民過半数の6000万人の署名を提出(新婦人は100万人)
- 2003年 新婦人、国連NGOに認証される
- 2005年 NPT再検討会議・ニューヨーク国際共同行動(2010年、15年)



2010年、国連前でNPT議長に日本代表として署名700万を手渡す新婦人米山事務局長(当時)



2017年 核兵器禁止条約採択(7月7日)



2017年、条約交渉の国連会議で新婦人笠井会長(当時)が被爆国の日本女性を代表してスピーチ



毎夏開催してきた「核兵器なくそう女性のつどい」(1991年～)。女性平和基金で招いた海外女性代表との連帯が広がった

2020年 核兵器禁止条約批准50カ国 (10月24日)  
2021年 1月22日発効



新日本婦人の会に入会します。 \*入会金100円 \*月会費900円(しんぶん代含む) お知らせの会員がFAX 03-3814-9441へ

入会申込書	お名前	住所	電話番号
-------	-----	----	------